

問11 問10でいただいた回答の理由を以下にご記入ください

(問10 あなたは家庭生活(炊事や洗濯など)において、パートナーの協力する姿勢について満足していますか。次の中から1つ選んで番号に○をしてください。

1 満足している 2 満足していない 3 どちらともいえない

	性別	年代	選択番号	回答
1	女性	20歳代	2	家庭ではまだ「男社会」が目立つ。お客さんのお茶出し。接待は女がやるものだと考えられている。
2	男性	20歳代	1	夫婦間であっても日常における家事へ使いたい時間は違う。できる人ができる時に率先して家事をやれば良い。
3	男性	20歳代	1	お互い思いやりの気持ちが家庭を円満にする。
4	女性	30歳代	2	子供のスポ少の付き添いをメインにしているの、週末ほぼ自分が仕事で夜遅いのに、自分が家事をして仕事に出て何も家事をしない日がほとんどで、平日は寄り道してから(自分の趣味のパチンコ・飲み屋)帰ってくる。
5	男性	30歳代	1	私は、仕事よ。協力する時間がなく任せきりになっている。
6	女性	30歳代	1	自発的・積極性がない為
7	女性	30歳代	1	共働きなので家庭生活は分担していますが、仕事の事情等でできない場合もあるのでその時はお互いに配慮し合いできる人がやるようにしています。そのことでお互い感謝の気持ちが持てるから。
8	女性	30歳代	3	別居生活なためたまに帰ってくる時はそれなりに手伝ってくれる。
9	女性	30歳代	2	男性の中では「家事をするのは女性であり、妻のすること」という考え方がどうしてもあり、共働きの場合でも自ら率先して行うのではなくパートナーに言われて行うというのが、一般的。子育てに関しても同様。また一部分を行っただけで男性は協力していると思い、自分は「育メン」や「できる夫」だとすぐに解釈しやすい。今は男女とも共働きの時代なのだから男性の方にも幼少期から家事能力を身につけていく教育をしてほしい。
10	男性	30歳代	3	自分では協力しているが、相手はどう思っているかわからない。からどちらともいえない。
11	女性	30歳代	1	仕事で日にちを超えて帰宅しても朝は子供の準備や夜中のチビちゃん(赤ちゃん)の世話など進んでしてくれるのは助かる。
12	女性	30歳代	2	交替勤務制を理由にほとんどやらない。病院にかかるほど具合が悪くなっても見て見ぬふり
13	男性	40歳代	3	单身なので答えようがない
14	男性	40歳代	1	全てにおいて申し分ないから
15	女性	40歳代	1	日常的な家事は妻が行うが、力仕事や大掃除などは夫に力をかけるとちゃんとやってくれるので。
16	女性	40歳代	2	結婚の為地方に嫁いできたためこちらに頼る人がいなくて子供たちが小さいころは大変でした。自分が歯医者にもいけなくてとても困ったこともあります。今は子育てをサポートする取り組みも行政がされているのかもしれませんが、身近な支えがあると違うと思います。
17	男性	40歳代	3	独身なので
18	男性	40歳代	1	仕事も家事もよくやってもらえていると思います。
19	男性	40歳代	1	役割分担しているから
20	女性	40歳代	2	夫が仕事で疲れているという理由でしないことがあるから
21	女性	50歳代	1	ある程度してくれているので
22	女性	50歳代	1	家事・育児をよく手伝っている。協力して役割分担がうまくいっている。
23	女性	50歳代	2	パートナーは家事自体を協力する気が全くない。自分だけ良ければいいと思って生活しているようです。
24	男性	50歳代	2	話し合いの不足
25	女性	50歳代	1	お互いできることはやる様になっている。
26	女性	50歳代	3	夫は家事を手伝ってくれて大変助かっていますが、料理は全くしないので、少し興味を持ってやってくれたらいいのと思っています。
27	女性	50歳代	1	お互いに仕事を持ち、生活しているのでできることできる時に協力してくれているので特に不満とは思っていない。協力してほしいときに言葉に出して話さないから満足ではなく不満になってしまうのではないのでしょうか。
28	女性	50歳代	1	今のままで良いと思う。
29	女性	50歳代	1	お互いにやれるときはやり、大変な時は手伝ってくれるので感謝しています。

30	女性	50歳代	3	専業主婦なので家の中のことは自分がするものと思ってやってきた。夫は家事に向いていないのかやる気もあまりない様子。何をやってもちらかしっぱなしなので後始末がめんどう。それでも今後のことを考えると少しずつ手伝ってもらおうようにしている。楽をしようという訳ではなく一人になった時のためである。何もかも便利な世の中だが、その反面人間バカになってしまっているようにも思う。
31	女性	50歳代	1	仕事をしているので、かえってくるとご飯をたいていてくれる時がある。
32	不明	50歳代	1	お互いが自分の出来ることを各々やっている。
33	女性	50歳代	1	忙しいときは家事の不満はいわない、いわれない。お互い自立することが大切
34	女性	50歳代	2	一日いっぱい8時間も仕事をしているのは夫も妻も同じなのに家に帰ってきてから家事をやる妻、ソファーにくるぎお酒をのむ夫。妻をいたわり分担してやろうという気は夫にはないのか！と思う。でもそれを妻の口から言っただけで手伝う夫ではない。疲れるのはいつも妻の方だと思う。
35	女性	50歳代	1	自分ができない時間があれば洗い物など済ませてくれている。お願いしたことは無理でない限り協力してくれる。気が付いたことはやってくれる。
36	女性	50歳代	2	自分は必ず家庭生活においての役割りはやらなければいけないが、パートナーは必ずではないので責任がない。よってゆったりやらなかったりになるので、それならやらないと決めてある方が良いと思う時がある。やってもらって助かるが、助かると思うのも平等の点からみるとおかしように感じる。
37	女性	50歳代	1	できる時できることをしてくれる。(思いやりを感じる。)
38	女性	50歳代	2	問8の回答の通り(義母の介護(介護4))
39	女性	50歳代	3	退勤時間が遅く家事をする時間が取れない。
40	女性	50歳代	1	夫は退職して進んで家事をしてくれます。
41	女性	50歳代	3	今現在では満足しているが、将来の介護を考えるとパートナーに炊事の方も協力してもらえようにならなければと思っています。
42	女性	60歳代	2	男とか女とかではなく、できる人が行った方が良いと思う。
43	男性	60歳代	1	男であっても炊事はできるし、わからないときは聞けばほぼ完了する三食は前もって献立の話をし、外食や行事食を入れるなどの工夫を行えば可能と思う。寧ろ選択の方が簡単そうで洗い方や干し方が分からず多く聞いてやっている。
44	男性	60歳代	1	俺が納得しているから
45	男性	60歳代	1	妻ができないことは自分がゆったり自分でできることは自分でやっている。ほとんど妻ですけど満足しています。
46	不明	60歳代	1	家庭内の仕事は力仕事とか男の分野的なものは男が、食事とかの家事等は女が、と分けてできている。
47	女性	60歳代	3	男女平等だといっているが自分にはないものはおかしいことだと思います。
48	男性	60歳代	1	家庭生活において自分の出来ない事など行ってもらい、お互い気づいた時に家事を助け合っていると思う。
49	女性	60歳代	1	時間があるときパートナーが炊事・洗濯をしてくれている
50	女性	60歳代	3	子供の頃の教育が男だから女だからを言うものだった為今さら男女平等だからと言っても簡単にはわからないと思う。しかし少しでも変えていこうとする努力が見られたお互い(男と女)に協力できると思う。
51	男性	60歳代	1	生活していくのに互いに不満もあるだろうが、忍耐と寛容の精神が大事だと考える。
52	男性	60歳代	3	自分でやった方が良いこともある
53	女性	60歳代	無回答	寡婦で85才の母との暮らしですので答えようがないです。
54	女性	60歳代	2	月に1~2回でも時間が空いたら炊事(夕食作り)してほしい
55	女性	60歳代	3	協力してほしい家事などお願いする前に自分から進んでほしい。炊事は自分も作るのを楽しんでほしい。
56	女性	60歳代	2	炊事を手伝ってほしい
57	女性	60歳代	1	要介護・介護者もいるので生活に関するすべては自分にあり。満足していると答えました。
58	女性	60歳代	1	夫は積極的に家事を行ってくれている。
59	女性	60歳代	3	主人は自営業なので事務などは私がしています。家庭生活では手伝いはしますが、自分がしたことだけで表面的な仕事です。するなら丁寧にいつも思っています。主人としては最大に協力していると思っている様子なので苦情は控えています…
60	女性	60歳代	2	何かを頼むと逆切れされたりすぐしてくれなかったりする自分でした方が早い。
61	男性	60歳代	1	お互いに協力して自分でできることを手伝っている。
62	男性	60歳代	1	365日 食事 洗濯 掃除 大変満足しています。
63	女性	60歳代	2	全然してくれない(少しは覚えてほしいと思うが)
64	女性	60歳代	3	たまに具合悪い時など炊事と洗濯をしたり掃除をしてくれることですね

65	男性	60歳代	1	毎日の生活順値変化している中で、お母さんの仕事は山ほどある。手伝ってほしいの声がかかったら最大限に応援。できる範囲で目配り気配り応援。男にはできないこといっぱいやっていただいています。感謝です。
66	女性	60歳代	1	洗濯の後片付けをしてもらえる。(取り入れ整理)畑から野菜など摘んだりとったりしてもらえる。
67	女性	60歳代	1	毎日食事の片づけ 米をといでくれます。
68	男性	60歳代	3	单身なので
69	女性	60歳代	1	若いころは私も仕事をしていたのですが、家事・育児は私の方が量が多かったと思います。でも不満はありませんでした。今はゴミ出しをしてくれたり掃除器をかけてくれたり、きがついてやってくれます。それでよいと思います。
70	女性	60歳代	1	共働きなので食事の時間一緒に出来ないけど台所に立って自分の好きな料理を作って食べていてくれるので、食事に心配なくてよい。
71	女性	60歳代	1	頼んだことはしてくれるから
72	女性	60歳代	2	ほとんど協力してくれない。
73	女性	60歳代	2	育ってきた環境にもよると思いますが、昭和世代の人たちは男性は仕事、女性は家庭という考えが浸透していたので男が家事をしたり、育児をするなどありえないというのがほとんどであると思います。今は、男女共働きが当たり前で、特に若い世代は家庭でも家事は男女同じように家事をやっているのが普通です。男女共同参画の社会を推進するにあたってはまず家庭から自分の身の回りのことは男女問わずできるようにすることが大前提ではないかと思っています。
74	女性	60歳代	2	主婦は家の中に入るとやることが多い。
75	女性	60歳代	1	一人暮らしなので今のところ自分でできるので…
76	女性	60歳代	2	私達の世代ではまだ女性がしなくてはならないという考えが多かったように感じているためです。
77	女性	70歳以上	2	中途半端な年代でしょうか…やはり嫁の立場が強く言われています。(思います)嫁だから…主人のいうことに従うというのが強いという不満です。主人も当たり前だと思ってますし。使用人・奴隷！な感じが強いともいます。
78	男性	70歳以上	無回答	用事があり出かけていくときなど代わりにやっている
79	女性	70歳以上	1	お互いに協力している
80	男性	70歳以上	無回答	一人暮らしである。自分でやっています。
81	女性	70歳以上	1	洗濯して干して乾いたら畳んでしまう。
82	男性	70歳以上	3	①作業(仕事)の内容と自分の仕事との兼ね合いにもよるので…②お互いに忙しいので
83	女性	70歳以上	2	たまにしか協力しない。思いつきではなく何か一つの事でも良いので毎日続けてほしいです。
84	女性	70歳以上	3	女性も男性に対する甘えが多い。たとえば、男性が仕事の都合でやるべき事が出来なかった場合怒ってしまうとか…。疲れて帰ってきた場合女性がその時は気持ちよくゆったりする気配りとかが足りないと思う。
85	女性	70歳以上	1	若いときは(1)でしたが、今、年を取ってからは(5)で満足です。
86	男性	70歳以上	無回答	それぞれの家庭内における役割分担(家事・洗濯・育児など)は家族構成により異なり、夫婦間での協力する姿勢に「お互い理解と満足」があれば結構なことであり、一概に標準化されるべきものではないと思われます。
87	男性	70歳以上	3	できる分は自分で行う。
88	女性	70歳以上	1	パートナーは家事少しだけ手伝ってくれます。80歳に手が届く年齢ですので、男・女の仕事ははっきりわかれている時代を過ごしましたのでこれ以上は望みません。これで良いかと思っています。
89	女性	70歳以上	2	ほとんどしない。私がいなくなっても食べたり、作ったりしなければならないのですから、やれる事はやらなくてはダメだと思います。
90	男性	70歳代	1	妻は不満かもしれない
91	男性	70歳代	1	お互いに協力しての仕事が大切と思っています。
92	女性	70歳代	1	家族が仕事を分担して家庭生活を行うのが一人だけ負担がかからず早く仕事が終わるようにするのが良いと思う。家族の一員として大事なことではないかと思う。
93	女性	70歳代	1	2人生活なので私はこれで良いと思っています。

問25 男女共同参画社会づくりについてご意見やご要望がありましたら、ご自由にお書きください。

	性別	年代	回答
1	男性	20歳代	政府は地方創生などと題い文句は大変良いが実態が伴っていない。このままでは地方崩壊が心配。
2	女性	30歳代	(その他にての回答)出生率が低下しているのはなぜか一平泉町には他市・他県が驚く程ファミリー向けの住居が全くないから 男性が地域活動などに関わっていくのに何が必要か一やる人のみで知らない人を受け付けられない雰囲気。グループ意識が高い。相談窓口に行く位ならそもそも参加するか、気にしないと思う。
3	女性	30歳代	とても難しい問題ではありますが、今より少しでも男女問わず働きやすい子育てしやすい社会になればと切に願います。
4	女性	40歳代	現在子育て中の者として町内に公園がほしいです。機会があるたびにこのような意見をいうのですが、幼稚園の園解放をしているとか、保健センターやアピュイなどで対応するようという話をされますが、いずれも平日で時間も指定されている場所なので、どうしても気軽に利用できないのが現状です。プランコ・すべり台程度の遊具で良いのでいつでも気軽に遊びに行ける公園が町内にほしいです。(駐車場完備)今は仕方なく一閑に行っています。これだけでも女性のストレス発散の場になると思います。親子ともに友達もできるかも。
5	女性	40歳代	言えば手伝ってくれるから
6	女性	50歳代	男女平等もよいが、経済格差が広がる中で弱者に合わせてすすめてほしい。
7	男性	50歳代	役割分担して家事・育児を分かち合っている。
8	女性	50歳代	男女共同参画社会がいまいちよくわかりませんが、私の一言ではたいして役には立たないと思います。でも男女幸せな心も体も健康ですごせる日が来ることを願います。
9	女性	50歳代	近頃は料理・掃除などの家事が女性よりも上手にこなす方が増えたように思います。若い夫婦などは特にお互いに協力しあってよいと思います。しかし、子供の出産・育児・子供の病氣・介護となると女性に負担がかかります。私はそれでもよいと思います。なぜならやはり男性の方が収入が良いので働いてもらいたいからです。でも会社等はぎりぎりの人員で仕事をしているので、休みがとれないのが現状です。やはり会社の制度がなんとかなればよいと思います。
10	女性	50歳代	男女共同参画とは直接関係ないかもしれないが、私は地域の婦人会がとても負担に感じる。地区総会の後の宴会の為に給仕やお茶出しの為に仕事を休んだりしなければならず(休んだりしなくてもよいとはいうが、参加しなければ何か言われるようで…)男女平等の観点からみれば婦人会の存在がとても違和感を覚える。青年会は簡単に解散できるのに婦人会は強制参加ということも負担だ。地区の班に属しているだけではダメなのか?
11	男性	60歳代	公民館など地域活動を見ると、役員は男性活動は女と分離した活動が目立つ。長寿社会にあって役員数名での会合や飲み会は地域の絆強化の要素もあろうが、老いてなお平泉は楽しいとか住み心地が良いとする仕掛けがあってもよいと思う。退職した男性群が元気に活動する姿が現職にも刺激を与え、人口流出や限界集落化を防げるかもしれない。それは町内だえの「力」だけでなく、外の若い考えや力の活用により貴族のリードや発信力で推進されるように望みます。
12	不明	60歳代	男女共同参画についてあまり良い思いをもっていない。この質問についても子育て中の質問のように思われてならない。
13	女性	60歳代	育児とかの設問が多く答えられない事が多かった。
14	女性	60歳代	男性の役割・女性の役割とそれぞれできる事があると思うが、自分に出来ることを手伝うと言う(一緒に行う)前向きな気持ちを持つように男性も女性も考えて行った方が良い(人として相手の立場に立つと思いやりの気持ちが必要)
15	男性	60歳代	策定して推進したら地域ごと(行政区)ごとに活動しては
16	女性	60歳代	女性の力が随分発揮されてきているように思います。政治や政策決定の場にもっと参画できるようになればよいとおもいます。
17	女性	60歳代	男女問わずすべての人が人はどうあるべきか生き方を学ぶ場を設けた方がよいと思います。
18	女性	60歳代	(問23の余白より)若い従業員の能力や人間関係を見極めるのは難しい問題ですが、質問事項は大変意味のあることに思えます。この質問を土台として改善していこうと思います。
19	男性	60歳代	地方が良くなるよう将来に希望がもてる方向に進化していけばいいなあ
20	男性	60歳代	常に積極的に家事をこなしてくれるのでとても感謝しています。文句ありません。
21	女性	60歳代	男女共同参画社会の考え方については都市部と地方では職場、家庭、地域社会においてもかなりの温度差があると思う。年齢が高い人たち程意識を高めていく必要があると思います。同時に肉体や精神面で男女の違いもあるということも認めて社会全体で地道に広めていってほしいものです。
22	男性	70歳以上	社会にあっては男性偏重がまだまだ多いので、特に政治への女性の進出を望む。家庭にあっては性による適性は存在すると思うので双方の理解を進めながら住み分けするのが良いと思う。
23	男性	70歳以上	現在は、男女平等ですから。仕事又自宅に来てからいろいろと本を見る事をすすめる。できれば、資格をとることで。いろいろと教養を身につけることです。能力がなくても教養があれば自分の取得となる。
24	女性	70歳以上	男女とも若い人たちの社会参加が少なくなっている。
25	女性	70歳以上	確かに主人は協力はしてくれませんが妻一嫁 主人に従うのは当たり前と この平泉には結構あるといろんな人に言われていますし、なるほどと感じる事痛切に思い、男女共同参画?と不思議に思えて仕方がありません。
26	男性	70歳以上	女性は男性と違って一部の女性以外は仕事だけに専念できない。従って、雇用・労働条件に差ができるのはやむを得ない。但し、仕事の成果に問題がなければ労働に見合う賃金は男女に差があってはならない。差があるのはそれなりの理由があると思うので、各社共雇用主の教育はもとよりしっかり労働局等は確認する必要あり。
27	男性	70歳以上	戦後「靴下と女性」が強くなったという流行り言葉が思い出されます。この頃から女性の就労人口が増加し社会環境が大きく変化し、仕事と家庭を両立させる女性にとっては厳しい状況ではあったが、家族構成が二世帯世帯などからして家庭内において、それぞれ暗黙の了解により役割分担があった。しかし、現況は核家族世帯が増加し仕事と家庭を両立させるには、お互いかなりの負担が強いられる状況にある。このような中において地域・行政が女性の社会参加しやすい環境づくりが必要と思われる。行政には、さまざまな委員会がありますが、当職で複数の委員を兼務している方が多々見受けられる。これらの是正により女性の登用・女性区長など。
28	女性	70歳以上	男女共同参画社会づくりは続けていく事業だと思えます。中高年の育った時代は男性優位の社会だったと思えます。今さらと考える方も多いと思えます。ですから無理に進めても誤解される方が多いと思えます。(男女共)ですから幼少よりの教育が必要、自然と身につくということが理想だと思えます。
29	女性	70歳以上	女性は育児と介護の両立があるので部落に広報で知らせてほしいです。